柏第四小学校
学校だより

さくらっこ

令和７年度臨時号
令和８年２月吉日
校長　岩永　朗子

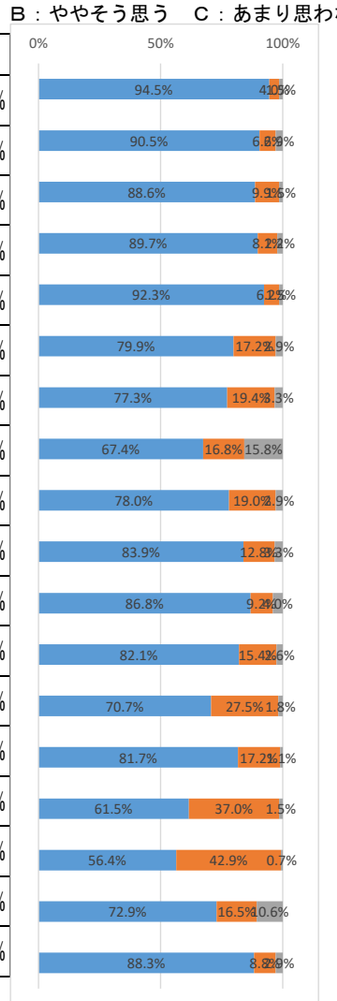
令和７年度保護者・児童アンケート結果

アンケートにご協力いただき，ありがとうございました。結果がまとまりましたので，ご報告いたします。
アンケート結果から、保護者の皆さまのご協力により、今年度の教育活動も円滑に進んだものと大変感謝しております。
分析結果やご意見につきましては，３学期に取り組めることは今から，そして、検討が必要なことは校内の教育課程検討会で教職員と話し合いを進めてまいります。今後ともご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

【保護者アンケート】

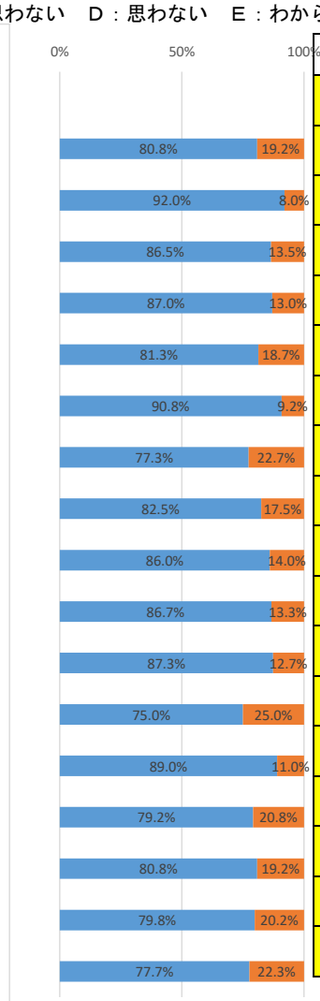
Ａ：そう思う　Ｂ：ややそう思う　Ｃ：あまり思わない　Ｄ：思わない　Ｅ：わからない

評価項目	A+B	C+D	E
学校は，教育方針や教育活動を，学校・学年だよりやホームページ等で伝えている	94.5%	4.0%	1.5%
学校は，保護者や地域と連携・協力し，地域に根ざした教育活動を行っている	90.5%	6.6%	2.9%
学校は，学校行事や学年活動等，児童に多様な学習の場（挑戦の場）を設定している	88.6%	9.9%	1.5%
学校は，児童の学習や生活の場にふさわしい教育環境づくりに取り組んでいる	89.7%	8.1%	2.2%
学校は，緊急時の情報発信や非常時の訓練等，児童の安心・安全に努めている	92.3%	6.2%	1.5%
学校は，保護者や児童が悩みや困りごとを相談しやすい体制を整えている	79.9%	17.2%	2.9%
学校は，児童が「分かる・できる」を実感できる授業づくりに努めている（子供は，分かること，できることが増えている）	77.3%	19.4%	3.3%
学校の朝のモジュールの時間の学習は、とても有効である	67.4%	16.8%	15.8%
学校は，体力向上に向けた教育活動に取り組んでいる	78.0%	19.0%	2.9%
教職員は，児童一人一人を大切にし，個のよさや頑張り，可能性を認めている	83.9%	12.8%	3.3%
教職員は，保護者や児童からの連絡や相談に適切に対応している	86.8%	9.2%	4.0%
子供は，相手（友達・家族・地域の人）の立場・気持ちを考えて行動している	82.1%	15.4%	2.6%
子供は，自分の考えや思いを伝えることができる	70.7%	27.5%	1.8%
子供は，あいさつや返事，ありがとうを相手に伝えることができる	81.7%	17.2%	1.1%
子供は，宿題（家庭学習）に，自分から取り組んでいる	61.5%	37.0%	1.5%
子供は，自分のこと（身支度や学習準備，整とん等）や家庭の仕事に，自分から取り組んでいる	56.4%	42.9%	0.7%
学校は、学校運営に地域の声を活かし、地域と一体となった学校づくり（コミュニティ・スクール）を進めている。	72.9%	16.5%	10.6%
本校の教育活動に満足している	88.3%	8.8%	2.9%



【児童アンケート】

A+B	C+D	評価項目
80.8%	19.2%	地域に出かけたり，保護者や地域の方などに教わったりする学習活動を楽しめた
92.0%	8.0%	校外学習や宿泊学習，委員会活動やクラブ活動等，いろいろな学習活動を楽しめた（挑戦できた）
86.5%	13.5%	学校は，安心・安全に落ち着いて学習や生活ができる場所だ
87.0%	13.0%	災害や事故などから身を守れるよう，よく考えて行動している
81.3%	18.7%	困った時やいやなことがあった時に相談できる先生や相談する方法があることを知っている
90.8%	9.2%	授業で「分かる・できる」ようになったことが増えた
77.3%	22.7%	すすんで朝のモジュールの時間に学習に取り組んでいる
82.5%	17.5%	体育の時間や休み時間には，進んで運動している
86.0%	14.0%	先生は，自分のよいところやがんばっているところを認めてくれる
86.7%	13.3%	先生は，相談にのってくれる
87.3%	12.7%	人に優しくすることができる
75.0%	25.0%	自分の考えや思いを伝えることができる
89.0%	11.0%	あいさつや返事，「ありがとう」を自分から言うことができる
79.2%	20.8%	家庭学習（宿題）に自分から取り組むことができる
80.8%	19.2%	学校や家庭で，自分のこと（みじたく，学習準備や整とん等）や自分の仕事に，自分から取り組むことができる
79.8%	20.2%	学習したことを地域や社会のために役立てたいと思う
77.7%	22.3%	学校が好きだ



＜保護者アンケート結果＞　今年度も、学校の様子を積極的に伝えることや、児童が安心・安全に学校で過ごせるように学校経営を進めてきました。【教育方針や教育活動を学校ＨＰ等で伝えている・緊急時の情報発信や非常時の避難訓練等、児童の安心安全に努めている・保護者や地域と協力し、地域に根ざした教育活動を行っている】は、９０％を越える高い評価を頂きました。保護者や学校運営協議会の皆さんの協力を得て、地域に根ざした教育を進めてきたことへの理解が進んでいることに感謝します。しかしながら、【自分のことや家庭の仕事、宿題や家庭学習に自分で取り組んでいる】は、今年度も評価が低かったので、ご家庭と協力して、【自分で進んで取り組む】児童の育成を目指します。

１学期は学級経営・学年経営の土台づくり、２学期は授業や学校行事で児童の成長を促してきました。３学期は現在の学年で身につけるべき学習の習得に努めています。今年度の教育課程を振り返ると、各学期の体育の授業時数のばらつきが課題と考えます。次年度以降の体育的行事を含めた教育課程を現在検討しています。【一人で抱え込まない】を合言葉に、互いに学び合い高め合える教職員の同僚性が高まりました。教頭、教務主任、学年主任等のミドルリーダーを中心に、児童の声に耳を傾ける姿勢を大事にした、全教職員の【チーム四小】の深化を感じます。今後も【学級経営力・教科経営力のさらなる向上】に向けた自己研鑽し、教職員一丸となって、教育活動を進めます。なお、自由記述は真摯に受け止め、学校経営の改善に努めます。

＜児童アンケート結果＞【校外学習や宿泊学習、委員会活動やクラブ活動等、いろいろな学習活動を楽しめた】項目の評価が高いのは、各教職員の創意工夫と保護者や地域のご協力のおかげです。また、【授業で「分かる・できる」ようになったことが増えた】と回答した児童が９割を超えたのは、とても嬉しいことです。年間をとおして、【自分の身は自分で守る】意識が高まるように指導してきました。【災害や事故などから身を守れるようによく考えて行動している】、【学校が安心・安全に学習や生活ができる場所】への評価が高いことを嬉しく思います。一方、【進んで朝のモジュールの時間・家庭学習（宿題）に自分から取り組むことができる】という学習に対する主体性にやや課題が見られます。一日の大半を過ごす授業時間が充実するため、【個別最適な学びと協働的な学びを意識した授業】や【宿題や児童自身が取り組む家庭学習のあり方】を引き続き、学校全体で考えていきます。